

WAKAYAMA

和歌山県文化情報誌 ワカピー

関西から

文化力
POWER OF CULTURE

2015年
7・8月号

Vol. 62

Wakayama Culture and Arts **POWER**

〔名匠を訪ねて〕

日本刀が秘める美を
研^みいで生かす
刀研師 川上安一

Contents

- アーティストメッセージ…2
- 和歌山県文化表彰受賞者…3
- イベントガイド…4・5
- 名匠を訪ねて…6
- 輝く、和歌山人…7
- カルチャーインフォメーション…8

刀研師・川上安一さん

47年を研ぎ一筋に研磨を重ね、数々の名刀を手がける。県内外でその確かな技術と審美眼が高く評価されている

artist message

アーティスト メッセージ

Profile

絵本作家
長谷川義史さん
はせがわ よしふみ



1961年、大阪府生まれ。絵本作家として、絵本や児童書を中心に活躍。デビュー作は「おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん」(BL出版)。代表作は、「うえへまいるまあす」(PHP研究所)や「どことどこ」(ひかりのくに)、「おたすけてんぐ」(教育画劇)など。2008年に「ばくがラーメンたべてるとき」(教育画劇)で、日本絵本賞と第57回小学館児童出版文化賞を受賞。そのほか「おたまさんのおかいさん」(解放出版社)や「かあちゃんかいじゅう」(ひかりのくに)、「いいからいいから3」(絵本館)で、さまざまな賞を受賞。ただ今、毎日放送ちんぷいぷい「とびだせ!えほん」コーナーでレギュラー出演中。

室井滋さんを迎えた絵本朗読のほか、歌あり、トークありのおもしろイベント!

8月23日(日)、岩出市立市民総合体育館小ホールで開催される「室井滋&長谷川義史トークライブ」。人気女優・室井滋さんの子ども時代を描いた絵本「しげちゃん」(長谷川義史・作絵)の朗読のほか、歌やトークの楽しいイベントです。

Q 絵本づくりのきっかけは?

それでデザインはもう辞めました。

A もともとは、電飾看板などを手掛けるディスプレイのデザイナー。次いでグラフィックのデザイン事務所に勤めていました。背中を押してくれたのは、僕の奥さんでもある、絵本作家のあおきひろえさん。会社を辞めた時に、奥さんが「あんたもう絵え描きたいんやから、絵でいかなアカンで」って。奥さんも凄いですよね(笑)。普通、結婚したら生活を安定させなあかんに「そんなんやとつる場合ちゃう」と言ってくれたんですよ。

Q 絵本作家としての始まりは?

A 「南河内万歳一座」という小劇場の劇団の仕事。奥さんが取ってきて、チラシを描かせてもらうことになったんですね。劇団代表の内藤裕敬さんの「もっと一枚の絵で何かを語って欲しい」という注文に、何度もラフスケッチを持って行く日が続きました。チラシをいっぱい描くようになって、絵で物語を語ることに、絵で何かの場面を描く力が鍛えられていったと思います。そもそも絵本への興味も強く「自分で初めから描きたいものを描ける、絵本って良いなあ」と、思ってたんですよ。そしたらある日フリーの編集者の女性が、僕の南河内万歳一座のチラシを見て「あなた絵本描いてみない?」って、わざわざ東京から訪ねて来てくれたんですよ。万歳が絵本の世界へのつながりを取り持ってくれたんですね。

んは人間パワースポットみたいな方です。室井さんのいる所では不思議なことが起こります。そしてそばにいただけで元気になる。なんでかなあ…。それはやっぱりお名前が滋さんだからなのだ。なんで、滋さん、しげちゃんなのでしょう。

Q 和歌山に対する印象やエピソードは?

A 湯浅や田辺、白浜など、テレビのロケで何度も訪れていますよ。和歌山の人は、親切でフレンドリー。いい意味で飾り気がなく、人懐っこい。仕事で全国を巡りますが、どの県よりもその印象が強いですね。あと、梅林の季節に和歌山を訪ねたことがあって、空気や光を感じた時に「関西の春は和歌山から来ているんだなあ」と、しみじみと思ったことがあります。

Q ファンの皆さんにメッセージを。

A 今回のトークライブは、絵本だけでなく、絵あり、音楽あり、トークありのイベントです。大人から子どもまで、みんなに楽しんでもらえると思います。

Q 今回ご一緒される室井滋さんについての印象は?

A パワースポットってあるけれど、室井さ



8/23 室井 滋 & 長谷川義史 トークライブ

人気女優、室井滋と人気絵本作家長谷川義史による絵本の朗読イベント。室井滋の子供時代を描いた絵本「しげちゃん」(長谷川義史・作絵)の朗読に加えて、歌、トークありの楽しい公演。

■開演/午後1時30分
■場所/岩出市立市民総合体育館小ホール
■入場料/大人3,000円、小学生2,000円、幼児(4歳~6歳)1,000円
※当日券各500円増し、全席自由、3歳児以下の入場はできません



和歌山県文化表彰とは、和歌山県の文化向上・発展に顕著な功績のある人たちに贈られる賞です。

平成26年度 和歌山県文化功労賞

京都大学・博士(理学)
湊 宏(みなとひろし)さん

昭和14年白浜町出身。幼少より貝類に関心を持ち、高等学校教員のかたわら陸産貝類(カタツムリ)の研究に力を尽くす。平成6年、京都大学より博士(理学)学位を授与。現在までに103種類の新種を発見・発表。日本貝類学会評議員のほか、環境省の絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会検討委員でもあり、研究と調査、保護に尽力する。



「生き生き動物の国カタツムリ」や「日本陸産貝類総目録」など、さまざまな著書を持つ“カタツムリ先生”こと湊宏さん(76歳)。先生とカタツムリとの出会いは、中学2年生の時。もともと幼少期から貝の採集に夢中で、生まれ育った海辺の白浜町から内陸部の上富田町への引っ越しがきっかけになりました。「親の仕事の都合とはいえ、貝の採集ができなくて悲しんでいると母が「陸にも貝があるよ」と教えてくれました。驚いたことに、山の中にも貝を持ったカタツムリがいっぱい。一般的にはよく気持ち悪いとも言われますが、知れば知るほど深

く、面白くなり、教員として働きながらずっと研究を続けていました」。これまでに発表した論文は約600編余りにのぼり、新種の発見・発表は、今年になって新種を発表したのを合わせて103種類にも及びます。

「カタツムリを研究して60年以上になります。人のしていないことを追求すると、誰も知らなかったことや珍しいことが分かってきます。しかもカタツムリ自体、大きく距離を移動するわけではないので、それぞれの土地で種類が分化して、多くの種類に見られます。固有種が多く、新種に出会う確率も高いのです」と先生。退職してからはさらに研究が加速。これまでに47都道府県すべてを巡り、沖縄の島々の隅々まで、調査に赴いています。「山はもちろん、時には洞窟の中まで、奥へ奥へと進み、地べたに這いつくばりながらカタツムリを探しています。

多少危険なこともあります。僕にとって調査は“宝探し”。大変だからこそ、新種を見つけた時の感動がより大きなものになるのです」。

研究の醍醐味の一つが、新種の命名。世界共通の学名(種名)と和名を考えることが重要な仕事。先生は「発見者の名前や地名のほか、印象に残るユニークな名前を付けることも。いずれも興味を持って長く愛されるようにと、子どもに名付けるような感覚です」と。環境破壊による生態系の崩れから、絶滅が危惧される種も多いカタツムリ。環境を守ることも研究者の役割と、保全活動にも力を入るとともに、今年になって4月に長崎県(五島列島)、6月に石川県(能登半島)など全国各地でのカタツムリ調査に行かれたそうです。湊さんは環境省レッドデータブック(陸・淡水産貝類)の初版(1991)から平成17年(2005)改訂版、昨年(2014)年に連続して執筆したほか、2012年に和歌山県のレッドデータブックの改訂作業にも携わりました。現在は、和歌山県立自然博物館のアドバイザーとして提言・助言をされて、活躍をされています。



和歌山県の固有種・ナチマイマイ(那智滝とその周辺でしか見られない)。

人気のある『貸会議室』3時間1,600円～ 当日予約もOK!

県民文化会館には、年間20万人以上の方に利用される人気の貸会議室があります。人気の秘密は、集客のしやすさ&リーズナブルなお値段。更に、無料で使えるインターネット環境を全室に整備。大・小23室ある会議室は、18名～120名の利用が可能で、研修や説明会、面接・試験会場として大活躍しています。是非、一度ご来館ください! 県文ホームページから空室状況確認&インターネット予約OK!

お知らせ

この度、和歌山県民文化会館小ホールの改修工事を6月末日に完了しました。これまでと同様にご利用お願い申し上げます。

■お問い合わせ／和歌山県民文化会館 TEL.073-436-1331
476台収容の県文有料駐車場あり(40分100円／24時間800円)

8/22 夏休みアート・ワークショップ おもしろい形 みつけよう・つくろう

夏休みに和歌山県立近代美術館のコレクション展2015・夏「くりかえしの美」の出品作家の南野馨氏を講師に迎えてワークショップを開催します。詳細はお問い合わせください。

- 時間／開始午後1時～午後3時(予定) ■場所／和歌山県立近代美術館
- 内容／造形ワークショップ(学芸員の案内による展覧会鑑賞を含む)
- 講師・ナビゲーター／南野馨(陶芸・造形作家)
- 対象／小学生以上(低学年は保護者同伴、見学可)
- 定員／20名(定員になり次第締め切り)
- 受付開始／7月13日(月)午後2時から(電話のみ) ■参加費／無料(保護者・見学者は観覧料必要)
- 協力／和歌山県立近代美術館 ■企画・運営／特定非営利活動法人和歌山芸術文化支援協会

わかふるコンサート

より多くの方々に気軽に芸術文化の持つ魅力を知っていただくことを目的に、県内4箇所で「コンサート」を開催します。楽しいひとときをお楽しみください。
※わかふる「和歌山」の「わか」と「たくさん」のfullを併せた造語です。

9/13 万葉観月の会(要予約・茶菓子付き) + お月見コンサート

万葉
観月の会

- 開演／午後6時
- 参加費／500円(抹茶・菓子付き)
- 要予約先着30名
(定員になり次第締め切り)

お月見
コンサート

- 開演／午後7時 ■入場料／無料
- 出演(予定)／◆大川拓哉(バリトン)、中裏佳余(ピアノ)
- ◆下条侑子(ソプラノ)、泉絵里香(ピアノ) ◆デュオふおるて:小谷臣香(ピアノ)、中西文子(フルート) ◆尾上利香(ソプラノ)、和佐友香(ピアノ)

■場所／片男波公園(万葉館) 和歌山市和歌浦南3丁目 ■お申し込み／和歌公園管理事務所 TEL.073-446-5553

10/18 世界遺産 熊野本宮館コンサート

- 開演／午後1時30分 ■場所／世界遺産 熊野本宮館 多目的ホール(田辺市本宮町100-1) ■入場料／無料
- 出演(予定)／◆宮本 静(歌)、木谷悦也(ピアノ)、山崎瀟(書) ◆野村裕子(ピアノ)、野村祥子(ヴァイオリン) ◆星田弥栄(クラリネット)、足立昌子(オーボエ)、藤井映美(ファゴット) ◆串本コーロびおれった

10/25 紙遊苑コンサート

- 開演／午後1時30分 ■場所／紀州高野紙伝承体験資料館・紙遊苑(伊都郡九度山町慈尊院749-6) ■入場料／無料
- 出演(予定)／◆葉音:岡野容子(古箏)、野口美穂子(中国琵琶・二胡) ◆トウインクル:宮原夕夏(ソプラノ)、米澤洋子(ピアノ) ◆芝滝順子(クラリネット)、新宅一家(サクソフォン)、藤原美紀(ピアノ) ◆スノードロップ:大野憲子(ソプラノ)、定國可奈(ソプラノ)、前山奈美(ピアノ)

11/7 動物愛護センターコンサート

- 開演／午後1時30分 ■場所／和歌山県動物愛護センター オリエンテーションホール(海草郡紀美野町国木原372) ■入場料／無料
- 出演(予定)／◆箏・尺八デュオゆるりら:川端敏行(尺八)、久保田文音(箏) ◆浅井由貴(クラリネット)、小泉乃林子(ピアノ) ◆マリンバ+:波木基子(マリンバ)、大塚真知子(ピアノ) ◆堤 敦子(ソプラノ)、雪野菜子(ソプラノ)

10/12 親子でコンサートに行こう!! ～0歳児から入れる演奏会～

大阪交響楽団のメンバー(四重奏)による0歳児から入場できるコンサート。たまにはコンサートに行きたいけど、赤ん坊がいるのでいけないという皆さんへ。幼児連れの方にも鑑賞いただける楽しい演奏会です。クラシック曲や子どもたちも楽しめる曲などを選んで幼児から大人まで家族揃って一緒に楽しめるコンサートです。また、普段触れる機会のない楽器体験出来るコーナーもあります。

- プログラム(予定)／葉加瀬太郎:情熱大陸
モンティ:チャールダッシュ
越部信義:おもちゃのチャチャチャ、アナと雪の女王
プレーメンの音楽隊 ほか

- 開演／①午後1時 ②午後3時30分 ■場所／和歌山県民文化会館小ホール
- 出演／大阪交響楽団メンバーによる四重奏+ピアノ 司会／新井宗平・山本かずみ
- 入場料／一律1,500円(全席指定席) ※3歳以上有料。3歳未満無料但し、お膝の上[チケット販売について] ■けんぶん友の会優先電話予約／7月10日(金)午前10時から ■一般プレイガイド発売／7月20日(月・祝)午前10時から



新井宗平

山本かずみ

8/23 室井 滋 & 長谷川義史 トークライブ

人気女優、室井滋と人気絵本作家長谷川義史による絵本の朗読イベント。室井滋の子供時代を描いた絵本「しげちゃん」(長谷川義史・作絵)の朗読に加えて、歌、トークありの楽しい公演。

- 開演/午後1時30分
- 場所/岩出市立市民総合体育館小ホール
- 入場料/大人3,000円、小学生2,000円、幼児(4歳~6歳)1,000円
※当日券各500円増し、全席自由、3歳児以下の入場はできません

10/3 ワンコインコンサート

ワンコインで気軽に楽しめるコンサートを開催します。
※詳細は次号で紹介します

- 出演/寒川さがみ(ソプラノ)
- 開演/午後2時
- 場所/和歌山県民文化会館小ホール
- 入場料/500円(全席自由) ※未就学児入場不可

和歌山県民文化会館開館45周年記念事業

和歌山県民文化会館は昭和45年(1970年)11月2日に開館して以来、本年11月に開館45周年を迎えることになりました。これを記念して各種文化事業を開催します。

7/3 プラハ放送交響楽団 チェコの名門オーケストラによる究極の三大傑作一挙演奏!

ジャンルを超えて幅広い層から支持を集める超人気ピアニスト清塚信也とお贈りするクラシック名曲の世界。

- 出演/プラハ放送交響楽団、指揮:オンドレイ・レナルト、ピアノ:清塚信也
- プログラム/スメタナ:交響詩わが祖国より「モルダウ」、ショパン:ピアノ協奏曲 第1番ホ短調op.11、ドヴォルザーク:交響曲第9番「新世界より」op.95
- 開演/午後7時
- 場所/和歌山県民文化会館大ホール
- 入場料/S席6,000円、A席5,000円、B席4,000円(全席指定) ※未就学児入場不可

10/8 ポーランド国立ワルシャワ室内歌劇場オペラ「魔笛」

モーツァルトのオペラ全21作品を常時上演できる世界唯一の歌劇場として有名なワルシャワ室内歌劇場オペラがこの秋来日。和歌山公演は日本での初日公演で本県から日本各地へのスタートを飾ります。今回の演目は世界中のアマデウスファンに絶賛された「魔笛」で、美しいアリアとともに描く、壮大なかつ幻想的な世界を是非お楽しみください。

※本公演は、青少年に本場のオペラを体験していただく機会として、高校生以下の方に特別価格で提供します。ぜひこの機会をお見逃しなく。

- 上演演目 魔笛/W.A.モーツァルト作曲 全2幕・原語上演・日本語字幕付き
- 芸術監督・指揮 ルベン・シルヴァ
- 管弦楽 ポーランド国立ワルシャワ室内歌劇場管弦楽団
- 合唱 ポーランド国立ワルシャワ室内歌劇場合唱団

あらすじ

旅の途中、魔物に襲われて気を失った王子タミーノを、奇妙な格好の鳥刺しパパゲーノと、3人の侍女が発見する。落雷音と共に闇を支配する夜の女王が現れて、ザラストロに誘拐された娘の王女パミーナを救出しようタミーノに依頼する。美しい王女を救うため、お調子者のパパゲーノをお供に連れ、護身用の魔法の笛(マジック・フルート)を携えて、王子タミーノはザラストロの所へ旅立つのだった。出会って一目でパミーナと恋におちたタミーノ。タミーノはザラストロが徳の高い聖人であると知らされ、二人が結ばれるため3つの試練を受けることに…。モーツァルトが死の直前に作曲したオペラ大作。暗示のように3の数字が多用されている。

- 開演/午後6時30分
- 場所/和歌山県民文化会館大ホール
- 入場料/S席9,000円、A席7,000円(高校生以下2,000円)、B席5,000円(高校生以下1,500円)、C席3,000円(高校生以下1,000円)、プレミア席12,000円(ワンドリンク付き) ※全席指定 ※未就学児入場不可



主催 和歌山県

主催・お問い合わせ

(一財)和歌山県文化振興財団(和歌山県民文化会館)
〒640-8269 和歌山市小松原通1-1 TEL.073-436-1331 FAX.073-436-1335

名匠を訪ねて

県内で活躍される名匠の方々の
創作現場をシリーズで迎えます。

様々な砥石で研ぎ
をかけながら、刀
身に模様や艶を現
していきます。

刀研師 かわかみ やすかず 川上 安一

日本刀が秘める美を、研いで生かす

刀を1本研ぐには約2週間かけますが、粒度の違う砥石を何種類も使います。まず錆(さび)を取り、形を整えてから艶を出す。薄く割った砥石を親指で効かせながら、地鉄(じがね)の肌を出していくんです。精神を集中するので、仕上がるまでは刀のことが頭から離れません。刀工が精魂込めた作品に、研師が傷を

付けたら終わりですからね。

これまで手がけた中で一番古いのは鎌倉時代のものです。見た瞬間「これはええな」とドキッとしましたが、研いで現れた色の光沢がまた見事でした。紀州にも南紀重国の名刀がありますが、砥石に吸いつくような柔らかい手応えだった。優れた刀に会えた時の感動は、忘れられ

ません。

日本刀の魅力は、鉄そのものの美しさです。刃文(はもん)と言われる波模様にも時代や流派の特徴が出て、一つとして同じものはありません。その見所を最大限に引き出すのが研師の役目であり、鉄の美しさを生かすも殺すも研ぎ次第。そう心得て私は仕事をしています。

応援しよう、 紀の国わかやま国体・大会

今年、「2015紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会」が開催されます。ここでは、「名匠を訪ねて」で紹介した那智勝浦町とそのほかの紀南地域で開催される「国体」と「大会」の正式競技と特別競技を紹介します。

2015 紀の国わかやま国体

- 第70回国民体育大会
期間／9月26日(土)～10月6日(火)
総合開・閉会式(会場は紀三井寺公園陸上競技場)
【正式・特別競技】
■田辺市／サッカー、ボクシング、軟式野球、弓道
■上富田町／サッカー、軟式野球、ラグビーフットボール
■白浜町／ソフトテニス、卓球、空手道
■串本町／サッカー、ラグビーフットボール、
高等学校野球(軟式)
■那智勝浦町／レスリング、剣道
■新宮市／サッカー、高等学校野球(軟式)
■北山村／カヌー(スラローム・ワイルドウォーター)

2015 紀の国わかやま大会

- 第15回全国障害者スポーツ大会
期間／10月24日(土)～10月26日(月)
開・閉会式(会場は紀三井寺公園陸上競技場)
【正式競技】
■田辺市／バスケットボール(知)、
バレーボール(精)
■上富田町／フライングディスク(身・知)

※身=身体障害者が出場できる競技
知=知的障害者が出場できる競技
精=精神障害者が出場できる競技

輝く、和歌山人

和歌山県内をフィールドに、文化、スポーツなどあらゆるジャンルで活躍する人を紹介します。



岩倉流泳法 第12代宗家
那須 賢二さん NASU KENJI

PROFILE

なす・けんじ ● 昭和23年、和歌山市出身。学校推薦の学舎として、小学3年生から岩倉流泳法を学ぶ。中学生から指導者として班をまとめながら技術を磨き、普及に努める。平成14年1月、宗家・湯川節雄さんとその子・達也さん連名で承認書を贈られ、第12代宗家を襲名する。



「海や川など“自然の水”と親しむための遊泳術」

— そもそも「岩倉流泳法」とは？

那須 ● 日本水泳連盟が公認している日本泳法の一つで、和歌山県指定の無形民俗文化財にもなっている遊泳術です。始まりは1710年頃、紀州5代藩主・徳川吉宗が、家臣の岩倉郷助重昌に藩士の水芸指南を命じたことが起源になっています。水練と騎馬は武士のたしなみであり、海や川などで溺れることがあってはいけません。考え方のベースは“命を守る”というシンプルなもの。今でもそれは変わりません。

— 現在の活動は？

中山 ● 無形民俗文化財に指定される昭和40年頃に、組織づくりとして「岩倉流泳法保存会」が発足しました。現在は14歳から90歳まで、メンバーは約50人。活動の本番は7月と8月の水練学校の時期で、毎年100人以上の生徒が指導を受けています。昔は川や海でしたが、今はプールでの指導がメ

イン。安全性が上がったこともあり、4歳から受け入れを実施しています。

— 岩倉流泳法の魅力とは？

中山 ● 基本は、海や川など自然の水を安全に楽しむための遊泳法。その一環として遠泳もありますが、競泳のように、泳ぎの速さを競うためのスポーツではありません。泳法としては、顔を上げたままの平泳、立泳、水入が中心で、抜手、鯨泳(しゃちおよぎ)、虫泳、浮身、太刀泳などがあります。中でも、跳飛術を特技とし、鯿飛(いなとび)をはじめ掻分(かきわけ)、片手掻分といった技が全国的に知られています。

— 今後の展望は？

中山 ● 日本でも13流派しかない伝統の日本泳法です。脈々と受け継がれる技の継承はもちろんのこと、裾野を広げた後継者の育成にも力を入れています。夏場の水練学校があるので子どもの競技人口が多かったのです

が、最近では大人も徐々にですが増えつつあります。競うのではなく、演武のように楽しみとして始める方が多いですね。今年は国体の年でもあり、興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

— 公開演技(発表会)の開催は？

中山 ● 水練学校の発表会として、公開演技が8月16日(日)午前10時半から、秋葉山公園県民水泳場(和歌山市秋葉町)で予定しています。保存会メンバーによる岩倉流泳法を披露します。

岩倉流和歌山水練学校 公開演技(発表会)

●開催/8月16日(日) ●会場/秋葉山公園県民水泳場(和歌山市秋葉町) ●時間/10:30~ ●内容/秋葉山公園県民水泳場の屋内で開催される毎年恒例の水練学校。今年は7月4日(土)から10日間。最終日となる8月16日(日)に公開演技として発表会を予定。 ●料金/見学無料 ●公式HP/<http://iwakuraryu.jp> ●問い合わせ/岩倉流泳法保存会 ☎073-423-5543

和歌山県立近代美術館便り

なつやすみの美術館5 つぶやき おはなし ものがたり

美術館で作品を見ると、私たちは何かを感じたり考えたりしています。ふしぎだなと思ったり、これは何だろうと思ったり、好きだ、きれいだ、きれいだ、気持ちわるい、

と感じたり。今回の「なつやすみ美術館」シリーズは、そういった心の中に生まれるつぶやきから、おはなしを想像して、みる人それぞれのものがたりをつむぐ展覧会です。

【会場】和歌山県立近代美術館 2階展示室 【会期】2015年7月14日(火)~8月30日(日)
【開館時間】9時30分~17時(入場は16時30分まで) 【休館日】月曜日(祝日の場合は翌平日)
【観覧料】一般510(410)円、大学生300(250)円 ※()内は20名以上の団体料金
イベントの日程や内容について、詳しくは当館ホームページまたは、お電話でお問い合わせください。
■和歌山県立近代美術館ホームページ/<http://www.momaw.jp/>
■お問い合わせ/TEL.073-436-8690



中西夏之《コンパクト・オブジェ(卵)》1962 / ポリエステル樹脂、他

カルチャーインフォメーション

万葉館

☎073(446)5553

「万葉押し花展」

■7月29日(水)～10月4日(日)

万葉の花やその他様々な花を使用して、万葉の歌の中や切り絵の中に押し花を取り入れ、草花の美しさを表現しました。また、風景を押し花で表現した作品もあります。



和歌山市和歌浦南3丁目1700
☎9:00～17:00(入館は16:30まで) 休無 入館無料

和歌山県立博物館

☎073(436)8670

企画展「わかやま城探検」

■7月18日(土)～9月6日(日)

和歌山城と城下町が今日までたどってきた歴史を、残された資料からわかりやすく紹介。「わかやま城探検ツアー」などの関連企画も開催します。



和歌山城岡口門

和歌山市吹上1-4-14 ☎9:30～17:00(入館は16:30まで)
休月曜(祝日の場合は次の平日) 企画展：一般280円、大学生170円

和歌山県立紀伊風土記の丘

☎073(471)6123

夏期企画展「岩橋千塚の前方後円墳」

■7月22日(水)～8月30日(日)

岩橋千塚古墳群の首長の墓である前方後円墳に注目して、岩橋千塚古墳群の成立過程や変遷を紹介します。



前山A58号墳出土埴輪

和歌山市岩橋1411 ☎9:00～16:30(入館は16:00まで)
休月曜(祝日の場合は次の平日) 一般190円、大学生90円

和歌山県立近代美術館

☎073(436)8690

特集展示 くりかえしの美

■開催中～9月10日(木)

いろいろな形をくりかえすことで、作られている作品がたくさんあります。作品を形づくる「くりかえし」に注目し、33作家による約50点の作品によって、くりかえしを通じて生み出される造形の世界を紹介します。



山中嘉一(Sky-Zone)1988/シルクスクリーン、キャンバス

和歌山市吹上1-4-14 ☎9:30～17:00(入館は16:30まで)
休月曜(祝日の場合は次の平日) 一般340円、大学生230円

和歌山県立自然博物館

☎073(483)1777

特別展 水辺で生きる昆虫
—和歌山の水生昆虫大集合—

■7月18日(土)～8月30日(日)

田んぼ、川、池など身近なところに暮らす様々な昆虫たちを、写真、標本、生体などの展示で紹介いたします。普段は見過ごしがちな、水辺の小さな生き物たちの世界をのぞいてみませんか。



コシマゲンゴロウ

和歌山市船尾370-1 ☎9:30～17:00(入館は16:30まで)
休月曜(祝日の場合は次の平日) 一般470円

郷土の歴史と文化が学べるスポット

県内の郷土の歴史と文化が学べる施設をシリーズで紹介いたします。

和歌山市立こども科学館

☎073(432)0002

「ポケットモンスターXY 宇宙の破片」

国際児童年を記念し、昭和56年5月5日に開館。今年の夏は「ポケットモンスターXY 宇宙の破片(そらのほへん)」“宇宙を埋め尽くす無数の脅威!仲間と力を合わせ、キズナで未来を切り拓け!”を好評上映中!(～9月27日)



和歌山市寄合町19 ☎9:30～16:30 休月曜(祝日の場合は次の平日)
一般300円、小・中学生150円 ※プラネタリウムは別途

レニングラード国立舞台サーカス

■8月10日(月)

夏休みに贈るスリルと感動のひととき。ステージ上で魅せる、大人気舞台サーカスの待望の公演。

■予定プログラム/空中ブランコ、ピエロの曲芸、アクロバット、熊の曲芸 ほか ■開演/①午後1時 ②午後4時30分 ■場所/和歌山県民文化会館大ホール ■入場料/前売大人3,000円、前売小人1,500円、当日大人3,500円、当日小人2,000円 ※小人(3歳以上～中学生)、3歳以上有料(3歳未満路上鑑賞無料)



劇団四季ミュージカル「クレイジー・フォー・ユー」

■11月2日(月)

いちばん好きな人と観たい、とびきりハッピーなミュージカル。珠玉のガーシュウィン・ナンバー、心地よいタップをはじめ多彩なダンス、そしてラブ・コメディとまさにミュージカルの神髄といえる魅力満載の「クレイジー・フォー・ユー」。ぜひ、大好きな人を誘って観に来てください!

■開演/午後6時30分 ■場所/和歌山県民文化会館大ホール ■入場料/S席8,000円、A席6,000円、B席3,000円(全席指定) ■チケット/けんぶん友の会優先電話予約:7月13日(月)午前10時から7月20日(月・祝)午後9時まで。一般(プレイガイド)販売:7月27日(月)午前10時から

■主催・お問い合わせ/(一財)和歌山県文化振興財団 TEL.073-436-1331